

## 死亡情報の利用に関する同意

労働安全衛生総合研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、下記の調査研究で研究対象となる方に、研究の概要をお一人ずつ直接説明したうえで、同意を得て個人情報を研究に利用させていただいています。

上記のご説明と同意の取得は、研究開始後順次ご案内している最初の健康調査の際に行われます。本研究開始後すでに5年以上が経過しており、対象者の中には健康調査の実施までにすでにお亡くなりになられた方も生じております。この公示は、死因情報の研究使用に関し、ご遺族等関係者のご了承を得るためのものです。死因の頻度解析は重要な研究課題であり、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、その内容は統計的解析で、お名前、ご住所などの個人情報が公表されることはありません。以下の説明文をお読みいただき、すでに亡くなられた方の死因について調べさせていただくことにご同意いただけない場合には、亡くなられた対象者のご氏名、住所、郵便番号、電話番号、生年月日の情報と、お申し出いただいた方とご本人との関係を記載し、安衛研宛にハガキ若しくは封書でご連絡ください。お申し出でされたことで、不利益な取り扱いを受けることはありません。

### ◇ 経緯とお願い

公益財団法人放射線影響研究所(放影研)は、平成26年10月から平成30年3月31日(第1期)において、東電福島第一原発事故に伴う緊急作業に関わられた方を対象とした労災疾病臨床研究事業費による「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究」を実施してまいりました。この調査は、放射線による健康影響ならびに皆様の健康管理を目的として、生涯にわたり長期的に継続する事業とされており、令和元年6月4日からは、第2期として独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所(安衛研)が当該研究の統括機関としてこれを継承することとなりました。

研究の重要部分として、死因調査があり、そのため人口動態調査死亡票を照会し、緊急作業従事者の死因調査をしております。安衛研では、ご本人の同意確認に努めておりますが、すでにお亡くなりになっている方につきましては、ご遺族などから中止のお申し出がないかぎり、調査対象にさせていただきます。なにとぞご了承のほどお願いいたします。

### ◇ 研究概要

研究課題名(研究課題番号)	労災疾病臨床研究事業費補助金「放射線業務従事者の健康影響に関する疫学研究」(190702-01)
研究責任者(所属)	大久保利晃(独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)
研究対象	東電福島第一原発緊急作業従事者(以下「対象者」という): 平成23年3月14日から同年12月16日までに東電福島第一原発内において緊急作業等に従事した者。
研究期間	対象者の生涯にわたる調査。(当面の計画として30年間) 第1期:平成26年度～平成31年度 第2期:令和元年度～令和5年度

<p>研究の目的・意義</p>	<p>平成 23 年 3 月 14 日から同年 12 月 16 日までの間、約 2 万人の緊急作業従事者が作業に従事し、そのうち、174 人が通常作業の 5 年間の線量限度である 100mSv を超えたが、この集団の大部分は、被ばく線量が 100mSv 未満の者が占めることから、信頼性の高い疫学調査が実施できれば、低線量被ばくリスクおよびその機序に関する新知見が得られると期待される。また、従来の放射線被ばくによる健康リスクの研究は主として原爆被爆から得られた知見であり、放射線被ばくは一時被ばくによるものであった。本研究で対象とする集団の被ばくは、主として低線量率の継続的被ばくによるものであり、この研究結果により線量・線量率効果に関する新知見が得られることも期待できる。その結果は、より精緻な放射線防護基準の設定に資する可能性がある。また、緊急作業に従事したことによる心理的影響に関する詳細な科学的知見も追求する。</p> <p>本研究では、上記の研究の意義を踏まえ、約 2 万人の緊急作業従事者の放射線被ばくによる長期にわたる健康影響を明らかにすることを目的とする。</p>
<p>令和元年度以降の研究手法</p>	<p>本研究の開始にあたって、放影研が厚生労働省の東電福島第一原発作業員の長期的健康管理システムの登録情報を使用するための申請を行い、対象者の情報を入手した。これらを労働安全衛生総合研究所でも利用できるように、厚労省に対して利用者登録を行い、安衛研のデータベースサーバに保管し、情報セキュリティに配慮したうえで一元管理する。</p> <p>また、全国60カ所以上の健診・医療機関の協力を得て、研究参加者の同意に基づいて、引き続き健康診断を実施するとともに疫学調査を行う。</p> <p>健康診断時には、質問紙調査や面接調査を行い、緊急作業時の放射線被ばくに関係する作業歴と健康影響に間接的に作用する交絡因子の解明につとめるため、既往歴、家族歴、職業歴、医療被ばく歴、生活歴など、直接本人からの情報入手以外には獲得できない情報を収集する。</p> <p>本研究のために組織された研究班は、研究代表者の統括の元で、臨床調査、白内障調査、甲状腺がん調査、死因・がん罹患調査、線量再評価、解析班に分かれて、個人を識別する情報と切り離されたデータにより、分担毎に専門的研究・解析を行う。</p> <p>また、同意に基づいて健診時に採取した血液・尿の検体試料は、将来の研究に資するために、安衛研の超低温冷凍庫において長期保管される。</p>
<p>利用する情報の項目</p>	<p>人口動態統計の目的外利用により、緊急作業従事者のうち、お亡くなりになられた方の死亡に関する情報(死亡日、死亡場所、死因など)</p>
<p>研究組織</p>	<p>大久保利晃(独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)  明石 真言(東京医療保健大学)  江口 尚(産業医科大学 産業生態科学研究所)  大石 和佳(公益財団法人 放射線影響研究所)  大神 明(産業医科大学 産業生態科学研究所)  小笹 晃太郎(公益財団法人 放射線影響研究所)  喜多村 紘子(産業医科大学 産業生態科学研究所)  栗原 治(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門)  佐々木 洋(金沢医科大学)  数藤 由美子(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構量子生命・医学部門)  祖父江 友孝(大阪大学大学院医学系研究科)  谷口 信行(自治医科大学)</p>

	<p>朝長健太(独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)  <u>溝上哲也(国立国際医療センター臨床研究センター疫学・予防研究部)</u>  <u>胡 歆(独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)</u>          真船浩介(産業医科大学 産業生態科学研究所)          星 北斗(公益財団法人 星総合病院)          宮川 めぐみ(医療法人誠医会 宮川病院/国家公務員共済組合 連合会虎の門病院)          百瀬 琢磨(国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構)          吉永 信治(広島大学 原爆放射線医科学研究所)</p>
個人情報の取り扱い	<p>安衛研および共同研究機関ならびに以下の情報提供先においては、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守します。</p> <p>本研究で得られたデータを健診機関や分担研究班に配布する場合は、デジタル証明書がインストールされた PC 上で扱います。</p> <p>電子情報については、施錠可能な部屋に設置された専用サーバに保存し、パスワードを設定し許可された者のみが操作します。情報は原則として研究期間(当面の計画として30年間)が終了するまで保存します。保管された情報は、安衛研で匿名化のデータ処理をしたうえで、安衛研のファイル送受信システムを通じて各分担研究班へ提供されますが、連結のための対応表は提供されず、安衛研で厳重に保管します。</p> <p>なお、研究成果は、個人を特定できないようにして学会発表や論文などで報告します。研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。</p> <p>ご自身または代諾者等が、情報をこの研究に使用してほしくないと思われる場合、研究計画の概要をご覧になりたい場合、その他研究に関することは「問い合わせ先」へご照会ください。ご照会された場合でも、なんら不利益を受けることはありません。</p> <p>また、労働安全衛生総合研究所のセキュリティポリシーや個人情報保護方針については以下のホームページをご参照ください。</p> <p><a href="https://www.jniosh.johas.go.jp/rule/privacy.html">https://www.jniosh.johas.go.jp/rule/privacy.html</a></p>
研究に関する情報公開の方法	<p>ご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、両研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。</p>
他の機関への提供	<p><input checked="" type="checkbox"/>有(提供先機関:以下のとおり。)</p> <p>・研究解析業務のために、システム開発業者に、皆様の情報(健診データ、線量情報等)を提供させていただきます。</p> <p>以上、提供先には個人情報保護指針に基づき、情報漏洩等が行らないように厳重な情報管理に努めます。</p>
問い合わせ先	<p>研究代表者          氏名:大久保利晃(センター長)          所属:独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所          労働者放射線障害防止研究センター          住所:川崎市多摩区長尾6-21-1          電話:0120-865-618</p>